

熱中症予防の観点から、登下校や体育授業でマスクを外すよう呼びかけ、体育では教員も外して授業を実施しています。

## 地域Ranger活動【6/19 琵琶湖市民清掃】

～ “嬉しい” と感じられる心の豊かさ ～

「地域貢献活動」は大切な市民としての活動である。こんな風に考えると、企画し運営する側も参加する側も、気持が重くなるかもしれません。今回、地域からの案内には「自分たちの地域を自分たちの手で美しく」というメッセージや、ある自治会の案内には持ち物として、「楽しむ心」という言葉も踊っていました。

日常使っているものや場所を、大まかに分けると、“自分のもの” “借りて自分が使っているもの” “みんなで共有しているもの” の3つに分けることができます。

地域Ranger活動は、“みんなが共有して使っている” 地域の公園や道路などの清掃です。

“自分の地域” という思いを持つことからスタートし、

“自分たちの手で美しく” につながり、作業に従事した多くの人と共に汗を流し、お互いに“ご苦労様”や“ありがとう”の言葉が生まれ、笑顔にもなれます。この気持ちの交流は、何より“嬉しい”贈りものであり、美しくなった場所を見て満足できると、清々しい気持ちも感じることができます。



裏面に特集をさせてもらった、生徒の皆さんの思いからも、このことが感じ取れ、自主的に参加し地域の清掃活動をしてくれた時間が、有意義であったことを嬉しく感じると共に、自治会のみなさんご協力と、温かいご配慮に感謝申し上げます。

ボランティア活動は、以前より学校教育でも大切にされ、時には“奉仕等体験学習”のテーマで、文部科学省の研究として行なわれたこともあります。この考え方は今では、SDGsへと流れを移しているようです。

活動を通して“嬉しい”と感じられる心の豊かさを高めるためにも、これからは、地域行事等交流の場に、積極的に参加してほしい、と今回の感想を読み、あらためて思っています。

校内の地域情報版(昇降口前・校長室前)に参加可能な活動をお知らせします。参加には申し込みが必要な活動もあります。

掲示板の情報更新に注目してみてください。

現在、活動に参加した人の「活動記録簿」の提出を求めています。



## 京都の文化に触れる

～ 自主研修・限られた時間を楽しみ成長へ ～

第2号で紹介した、修学旅行と葛川自然体験学習に引き続き、第2学年の校外学習が京都を舞台にして実施されました。体験活動では、学級毎に京都ならではの伝統文化に触れることができました。最後の仕上げをしていただき、これから届けられる作品もあり楽しみにしている人も多いためです。

写真はチェックポイントのひとつ清水寺です。一般の方に小中高の修学旅行と思われる人も多く、賑やかな



通りを、暑さに負けず、時間に追われ、グループでワイワイと歩いている様子は、満喫している証だと感じていました。

チェックポイントでの「暑すぎるし！」の一言も、暑さに苦戦しているようですが、「先生たのしい！」が言葉の奥から聞こえてくる、そんな表情でした。

昨年度は大津市内が行動範囲でしたが、今回は京都市内。通りを隔てて向こう側のバス停で乗車すべきバスを待ってしまったり、懸命に歩いたのに逆方向だったり、集合地“大萱神社”へ何とか遅れまいとする様子から、「時間を守る」「先生に心配をかけない」「自分たちの計画完遂を目指す！」という思いが伝わってくるようでした。

予定外ハプニングも、近くの方に相談し、助けてもらい、本部にもきちんと連絡し対応できたことは、皆さんの成長です。大切に感じてください。

### 【 3年生の感想 】

- 意外とゴミが落ちていて驚きました。清掃したあと、きれいになったので**嬉しかった**です。役に立てたのでよかったと思いました。
- 普段何気なく過ごしている地域をよく見てみると、雑草がたくさん生えていたり、毛虫などの虫も潜んでいたりして怖かった。けど、みなさんと一緒に掃除してきれいになったし、**ありがとうと言われて嬉しかった**。
- 子供もいたけど、その親世代、おばあちゃんやおじいちゃんがやっぱり大半を占めていて、私達子供がもっと**地域の行事に参加して、受け継いでいくべきだ**と思いました。
- 最初はめんどくさく、やるきがなかったけど、**みんなが頑張っている様子を見て、頑張ろう**と思いました。掃除したあと気持ちよくて、また、頑張ろうと思いました。
- 琵琶湖市民清掃に参加して、朝早く起きて陽ざしが強い中、草引きをするのはとても大変でした。虫にかまれたり草で肌がかゆくなったりしたけど、終わった時に周りを見るととてもきれいで大変だったことより、**満足感の方が大きかった**です。
- 大池公園に日ごろの感謝を込めて雑草抜きをしました。結構しっかりと根の張った雑草もあったけれど、きれいにするため頑張りました。**頑張って掃除したので、利用する人に気持ちよく使っていただけたら嬉しいです**。また、ノートを2冊もらえたので、これからの勉強に役立てたいです。
- 思っていたよりもペットボトル、缶、たばこの吸い殻が大量におちていたし、臭かった。**ごみを捨てる人がいなくなれば**こんなことをしなくても済むのになーと思いました。
- たくさんの地域の人々が参加していて、**良い地域だな**、と思いました。コロナの事もあり、ここ数年参加できてなかったので、久しぶりに参加できて良かったです。

### 【 2年生の感想 】

- 大池公園の駐車場の掃除をして、ゴミ袋を草いっばいにすることを目標にして、**自分の地域をきれいにできてよかった**です。友達と一緒に参加することで楽しくすることができました。
- 公園や公園駐車場道路などのみんなの使う場所は業者がやっていると思っていただけ、こういう掃除を呼びかける日があることを知り、**市民が市民の為に掃除することの大切さと意味**を学んだ。
- 最初は行くのが嫌だったけど、行ってみると意外と楽しくて、**キレイになってすっきりするし、喜んでもらえて行ってよかった**と思いました。来年の琵琶湖市民清掃も参加したいです。

- 初めこそは一人で黙々と草を刈ったりしていたのですが、だんだんかまを貸してもらったり、協力して掃除したりと**地域の人とコミュニケーションを取ることができました**。みんなで頑張っただけで掃除をした部分を見ると達成感と共に、朝からなんだか気持ちよい気分になりました。
- 刈り取ってくださった雑草をゴミ袋4個分くらい集めた。自分たちの町をきれいにしようと**地域の方たちと協力できた**ように感じられた。
- 事前におじさんたちが草を刈り取ってくれたり、ほうきやゴミ袋を用意したりしてくださった。**自分も大人になったら、子供の為に働ける人になりたい**と思った。また、友達と一緒にやることで作業効率があがる方法を考えたり、**楽しく感謝の気持ちを持ったりしてやる**ことができた。でも、自分がどこで何をすればいいか自分から考案することができなかつた。だから、大人の話聞いて周りをみて行動できるようにしていきたい。
- 普段何気なく遊んでいる大池公園でも僕たちが遊べるように**苦勞していただいていることを体で感じました**。地域の人を少しでも手伝えるよう、日々感謝して地域活動に参加していきたい。
- 最後に集められたゴミ袋の雑草を見ると、思ったより**頑張ったなと感じてうれしかった**。帰り道では大量に積まれたゴミ袋をときれいになった道が見えて、みんなでやったんだなと実感がわいた。また、普段**あまり話さない人とも交流できてよかった**。

### 【 1年生の感想 】

- 最初は草がボーボーだったけど、地域の人と一緒にやっていたら、めっちゃキレイになりました。とても気持ちがよくなってすっきりしました。**地域の人が「ありがとう」と言ってくれて嬉しかった**です。
- 琵琶湖の近くの川を掃除しました。ペットボトルや缶、ビン、いろいろ落ちていたので、**一人一人が気を付ければ少しはきれいになるかな**、と思いました。また、琵琶湖市民清掃に参加して少しでも琵琶湖をキレイにしたいです。
- 草抜きやゴミ拾いをしました。清掃する前と比べてとてもきれいになった。**今までは地域の方に任せきりだったので、今後は瀬田の町をきれいにするためにも、積極積に参加していきたい**です。
- 大人の方が草刈り機で草を刈ってくださり、その草を中学生のみんなですぐに袋につめました。**地域の皆さんとひとつの仕事をすることで仲も深まりすがすがしい気持ちになりました**。一人でやるより、みんなでやった方がすてきだなと思いました。これからもたくさんの地域の皆さんと協力して過ごしていきたいです。